

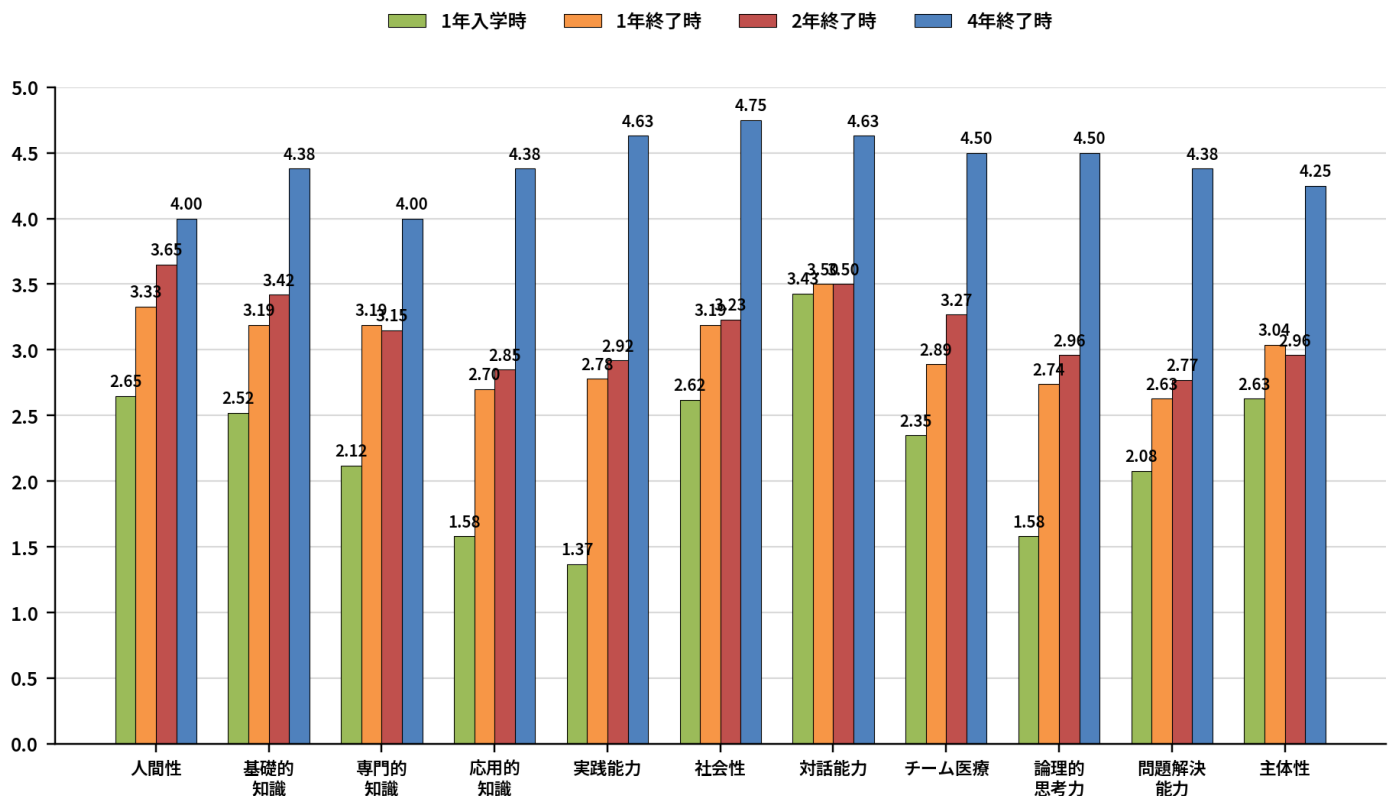
2025年度 学位授与の方針（学生が身に付けるべき資質・能力の目標）に照らした学修成果に関する検証

マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学修成果の把握（学科／研究科専攻の学位授与の方針）」のデータを活用した検証です。
 学科の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）については、本学ホームページ（下記のURL）をご覧ください。
<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/dr.html>

学科・研究科専攻名 リハビリテーション学科

理学療法学専攻

- ・分析対象の内訳：回答者数は、“1年入学時”60名、“1年終了時”54名、“2年終了時”26名、“4年終了時”8名であった。3年終了時のデータは本年度得られなかった。
- ・学年推移による比較：1年入学時は全項目で相対的に低値であるが、1年終了時には全項目で上昇し、2年終了時、4年終了時に向けてさらに向上する傾向が確認された。とくに応用的知識、実践能力、社会性、チーム医療、論理的思考力、問題解決能力は、高学年になるほど伸びが大きく、専門科目や実習経験の積み上がりを反映していると考えられる。
- ・総括：4年終了時は全項目で4.00以上となり、学位授与の方針に示された資質・能力がおおむね達成されていることが確認された。一方、4年終了時および2年終了時の回答者数は十分とは言えず、回答率向上に向けた周知を継続する必要がある。前年度版と同様に、学年進行に伴う上昇傾向は一貫して確認された。



※3年終了時データは未取得のため、図表から除外した。